

坂東市国土強靱化計画（新旧対照表）

改定前				改定後				新計画項
本市においては、これらを参考にしつつ、本市の地域特性を踏まえ、 <u>8つ</u> の事前に備えるべき目標と <u>26</u> のリスクシナリオを、次のページに示します。				本市においては、これらを参考にしつつ、本市の地域特性を踏まえ、 <u>6つ</u> の事前に備えるべき目標と <u>23</u> のリスクシナリオを、次のページに示します。				5
坂東市における「起きてはならない最悪の事態」 <u>26</u> のリスクシナリオ				坂東市における「起きてはならない最悪の事態」 <u>23</u> のリスクシナリオ				
事前に備えるべき目標		起きてはならない最悪の事態		事前に備えるべき目標		起きてはならない最悪の事態		
<u>1</u>	<u>直接死を防ぐ</u>	<u>1-1</u>	<u>住宅・建物・交通施設等の複合的・大規模倒壊や不特定多数が集まる施設の倒壊による多数の死傷者の発生</u>	<u>1</u>	<u>あらゆる自然災害に対し、直接死を最大限防ぐ</u>	<u>1-1</u>	<u>大規模地震に伴う、住宅・建物・不特定多数が集まる施設等の複合的・大規模倒壊による多数の死傷者の発生</u>	
		<u>1-2</u>	<u>密集市街地や不特定多数が集まる施設における大規模火災による多数の死傷者の発生</u>			<u>1-2</u>	<u>地震に伴う密集市街地等の大規模火災の発生による多数の死傷者の発生</u>	
		<u>1-3</u>	<u>突発的又は広域かつ長期的な市街地等の浸水による多数の死傷者の発生</u>			<u>1-3</u>	<u>突発的又は広域的な洪水に伴う長期的な市街地等の浸水による多数の死傷者の発生（ため池の損壊によるものや、防災インフラの損壊・機能不全等による洪水等に対する脆弱な防災能力の長期化に伴うものを含む）</u>	
		<u>1-4</u>	<u>大規模な土砂災害（深層崩壊）等による多数の死傷者の発生</u>					
<u>2</u>	<u>救助・救急、医療活動が迅速に行われるとともに、被災者等の健康・避難生活環境を確実に確保する</u>	<u>2-1</u>	<u>被災地での食料・飲料水・電力・燃料等、生命に関わる物資・エネルギー供給の停止</u>	<u>2</u>	<u>救助・救急、医療活動が迅速に行われるとともに、被災者等の健康・避難生活環境を確実に確保することにより、関連死を最大限防ぐ</u>	<u>2-1</u>	<u>自衛隊、警察、消防、海保等の被災等による救助・救急活動等の絶対的不足</u>	
		<u>2-2</u>	<u>消防等の被災等による救助・救急活動等の絶対的不足</u>			<u>2-2</u>	<u>医療施設及び関係者の絶対的不足・被災、支援ルートの途絶、エネルギー供給の途絶による医療機能の麻痺</u>	
		<u>2-3</u>	<u>医療施設及び関係者の絶対的不足・被災、支援ルートの途絶、エネルギー供給の途絶による医療機能の麻痺</u>				<u>2-3</u>	<u>劣悪な避難生活環境、不十分な健康管理がもたらす、多数の被災者の健康・心理状態の悪化による死者の発生</u>
		<u>2-4</u>	<u>被災者の健康状態の悪化・死者の発生、疫病・感染症等の大規模発生</u>					
<u>3</u>	<u>必要不可欠な行政機能は確保する</u>	<u>3-1</u>	<u>行政機関の職員・施設等の被災による機能の大幅な低下</u>					
<u>4</u>	<u>必要不可欠な情報通信機能・情報サ</u>	<u>4-1</u>	<u>災害時に活用する情報サービスが機能停止し、情報の収集・伝達ができず、避難行動や救助・支援</u>					

坂東市国土強靱化計画（新旧対照表）

改定前				改定後			
	<u>一</u> ビスは確保する		<u>が遅れる事態</u>				<u>被災地での食料・飲料水・電力・燃料等、生命に関わる物資・エネルギー供給の停止</u>
<u>5</u>	<u>経済活動を機能不全に陥らせない</u>	<u>5-1</u>	<u>サプライチェーン(供給連鎖)の寸断等による企業の生産力低下による競争力の低下</u>			<u>2-4</u>	
		<u>5-2</u>	<u>重要な産業施設の損壊、火災、爆発等</u>				
		<u>5-3</u>	<u>食料等の安定供給の停滞</u>				
<u>6</u>	<u>ライフライン、燃料供給関連施設、交通ネットワーク等の被害を最小限に留めるとともに、早期に復旧させる</u>	<u>6-1</u>	<u>電力供給ネットワーク(発電所、送配電設備)や石油・LP ガスサプライチェーン等の長期間にわたる機能の停止</u>	<u>3</u>	<u>必要不可欠な行政機能は確保する</u>	<u>3-1</u>	<u>行政機関の職員・施設等の被災による機能の大幅な低下</u>
		<u>6-2</u>	<u>上水道等の長期間にわたる供給停止</u>			<u>4-1</u>	<u>サプライチェーンの寸断等による企業の生産力・経営執行力低下による社会活動の維持への甚大な影響</u>
		<u>6-3</u>	<u>汚水処理施設等の長期間にわたる機能停止</u>			<u>4-2</u>	<u>コンビナート・高圧ガス施設等の重要な産業施設の火災、爆発に伴う有害物質等の大規模拡散・流出</u>
		<u>6-4</u>	<u>地域交通ネットワークの長期間にわたる機能停止</u>			<u>4-3</u>	<u>食料等の安定供給の停滞に伴う、国民生活・社会経済活動への甚大な影響</u>
<u>7</u>	<u>制御不能な複合災害・二次災害を発生させない</u>	<u>7-1</u>	<u>地震に伴う市街地の大規模火災の発生による多数の死傷者の発生</u>	<u>4</u>	<u>経済活動を機能不全に陥らせない</u>	<u>4-4</u>	<u>異常渇水等による用水供給途絶に伴う、生産活動への甚大な影響</u>
		<u>7-2</u>	<u>沿道の建物倒壊に伴う閉塞による交通麻痺</u>			<u>4-5</u>	<u>農地・森林や生態系等の被害に伴う国土の荒廃・多面的機能の低下</u>
		<u>7-3</u>	<u>有害物質の大規模拡散・流出による国土の荒廃</u>				
		<u>7-4</u>	<u>農地・森林等の被害による国土の荒廃</u>				
<u>8</u>	<u>社会・経済が迅速かつ従前より強靱な姿で復興できる条件を整備する</u>	<u>8-1</u>	<u>大量に発生する災害廃棄物の処理の停滞により復興が大幅に遅れる事態</u>	<u>5</u>	<u>情報通信サービス、電力等 ライフライン、燃料供給関連施設、交通ネットワーク等の被害を最小限にとどめるとともに、早期に復旧させる</u>	<u>5-1</u>	<u>テレビ・ラジオ放送の中断や通信インフラの障害により、インターネット・SNSなど、災害時に活用する情報サービスが機能停止 し、情報の収集・伝達ができず避難行動や 救助・支援が遅れる事態</u>
		<u>8-2</u>	<u>復興を支える人材等の不足、より良い復興に向けたビジョンの欠如等により復興できなくなる事態</u>			<u>5-2</u>	<u>電力供給ネットワーク(発電所、送配電設備)の長期間・大規模にわたる機能の停止</u>
		<u>8-3</u>	<u>貴重な文化財や環境的資産の喪失、地域コミュニティの崩壊等による有形・無形の文化の衰退・損失</u>				
		<u>8-4</u>	<u>事業用地の確保、仮設住宅・仮店舗・仮事業所等の整備が進まず復興が大幅に遅れる事態</u>				
		<u>8-5</u>	<u>風評被害や信用不安、生産力の回復遅れ、大量の失業・倒産等による経済等への甚大な影響</u>				

坂東市国土強靱化計画（新旧対照表）

<u>改定前</u>	<u>改定後</u>				新計画項
			<u>5-3</u>	<u>都市ガス供給・石油・L P ガス等の燃料供給施設等の長期間にわたる機能の停止</u>	
			<u>5-4</u>	<u>上下水道施設の長期間にわたる機能停止</u>	
			<u>5-5</u>	<u>鉄道や高速道路等の基幹的交通から地域交通網まで、陸海空の交通インフラの長期間にわたる機能停止による物流・人流への甚大な影響</u>	
	<u>6</u>	<u>社会・経済が迅速かつ従前より強靱な姿で復興できる条件を整備する</u>	<u>6-1</u>	<u>自然災害後の地域のより良い復興に向けた事前復興ビジョンや地域合意の欠如等により、復興が大幅に遅れ地域が衰退する事態</u>	
			<u>6-2</u>	<u>災害対応・復旧復興を支える人材等（専門家、コーディネーター、ボランティア、N P O、企業、労働者、地域に精通した技術者等）の不足等により復興できなくなる事態</u>	
			<u>6-3</u>	<u>大量に発生する災害廃棄物の処理の停滞により復興が大幅に遅れる事態</u>	
			<u>6-4</u>	<u>事業用地の確保、仮設住宅・仮店舗・仮事業所等の整備が進まず復興が大幅に遅れる事態</u>	
			<u>6-5</u>	<u>貴重な文化財や環境的資産の喪失、地域コミュニティの崩壊等による有形・無形の文化の衰退・損失</u>	

坂東市国土強靱化計画（新旧対照表）

改定前					改定後					新計画項			
国のリスクシナリオとの関係					国のリスクシナリオとの関係					7			
【○：国シナリオと同様 △：統合 ー：採用しない】					【○：国シナリオと同様 △：統合 ー：採用しない】								
事前に備えるべき 目標		起きてはならない最悪の事態			市	事前に備えるべき 目標		起きてはならない最悪の事態		市			
1	直接死を防ぐ	1-1	住宅・建物・交通施設等の複合的・大規模倒壊 や不特定多数が集まる施設の倒壊による多数 の死傷者の発生		○	1	あらゆる自 然災害に対 し、直接死 を最大限防 ぐ	1-1	大規模地震に伴う、住宅・建物・不特定多 数が集まる施設等の複合的・大規模倒壊に よる多数の死傷者の発生		○		
		1-2	密集市街地や不特定多数が集まる施設におけ る大規模火災による多数の死傷者の発生		○			1-2	地震に伴う密集市街地等の大規模火災の 発生による多数の死傷者の発生		○		
		1-3	突発的又は広域かつ長期的な市街地等の浸水 による多数の死傷者の発生		＝			1-3	広域にわたる大規模津波による多数の死 傷者の発生		＝		
		1-4	大規模な土砂災害(深層崩壊)等による多数の 死傷者の発生		○			1-4	突発的又は広域的な洪水・高潮に伴う長期 的な市街地等の浸水による多数の死傷者 の発生(ため池の損壊によるものや、防災 インフラの損壊・機能不全等による洪水・ 高潮等に対する脆弱な防災能力の長期化 に伴うものを含む)		○		
2	救助・救急、医 療活動が迅速 に行われると ともに、被災者 等の健康・避 難生活環境を 確実に確保す る	2-1	被災地での食料・飲料水・電力・燃料等、生命に 関わる物資・エネルギー供給の停止		○			2	救助・救急、	2-1	自衛隊、警察、消防、海保等の被災等によ		○
		2-2	消防等の被災等による救助・救急活動等の絶 対的不足		＝					2-1	自衛隊、警察、消防、海保等の被災等によ		○
		2-3	医療施設及び関係者の絶対的不足・被災、支 援ルートの途絶、エネルギー供給の途絶による 医療機能の麻痺		○					2-1	自衛隊、警察、消防、海保等の被災等によ		○
		2-4	被災者の健康状態の悪化・死者の発生、疫病・ 感染症等の大規模発生		＝					2-1	自衛隊、警察、消防、海保等の被災等によ		○
3	必要不可欠な 行政機能は確 保する	3-1	行政機関の職員・施設等の被災による機能の 大幅な低下		○	2	救助・救急、			2-1	自衛隊、警察、消防、海保等の被災等によ		○
4	必要不可欠な 情報通信機 能・情報サー ビスは確保す	4-1	災害時に活用する情報サービスが機能停止し、 情報の収集・伝達ができず、避難行動や救助・ 支援が遅れる事態		＝								

坂東市国土強靱化計画（新旧対照表）

改定前					改定後					新計画項
	る									
5	経済活動を機能不全に陥らせない	5-1	サプライチェーン(供給連鎖)の寸断等による企業の生産力低下による競争力の低下	○	医療活動が迅速に行われるとともに、被災者等の健康・避難生活環境を確実に確保することにより、関連死を最大限防ぐ		る救助・救急活動等の絶対的不足			
		5-2	重要な産業施設の損壊、火災、爆発等	○		2-2	医療施設及び関係者の絶対的不足・被災、支援ルートの途絶、エネルギー供給の途絶による医療機能の麻痺	○		
		5-3	食料等の安定供給の停滞	△		2-3	劣悪な避難生活環境、不十分な健康管理がもたらす、多数の被災者の健康・心理状態の悪化による死者の発生	○		
6	ライフライン、燃料供給関連施設、交通ネットワーク等の被害を最小限に留めるとともに、早期に復旧させる	6-1	電力供給ネットワーク(発電所、送配電設備)や石油・LP ガスサプライチェーン等の長期間にわたる機能の停止	二		2-4	被災地での食料・飲料水・電力・燃料等、生命に関わる物資・エネルギー供給の停止	○		
		6-2	上水道等の長期間にわたる供給停止	二		2-5	想定を超える大量の帰宅困難者の発生による混乱	二		
		6-3	污水处理施設等の長期間にわたる機能停止	○		2-6	多数かつ長期にわたる孤立地域等の同時発生	二		
		6-4	地域交通ネットワークの長期間にわたる機能停止	△		2-7	大規模な自然災害と感染症との同時発生	△		
7	制御不能な複合災害・二次災害を発生させない	7-1	地震に伴う市街地の大規模火災の発生による多数の死傷者の発生	△	3 必要不可欠な行政機能は確保する	3-1	被災による警察機能の大幅な低下による治安の悪化、社会の混乱	二		
		7-2	沿道の建物倒壊に伴う閉塞による交通麻痺	○		3-2	首都圏での中央官庁機能の機能不全	二		
		7-3	有害物質の大規模拡散・流出による国土の荒廃	○		3-3	地方行政機関の職員・施設等の被災による機能の大幅な低下	○		
		7-4	農地・森林等の被害による国土の荒廃	△						
8	社会・経済が迅速かつ従前より強靱な姿で復興できる条件を整備する	8-1	大量に発生する災害廃棄物の処理の停滞により復興が大幅に遅れる事態	○	4 経済活動を機能不全に陥らせない	4-1	サプライチェーンの寸断・一極集中等による企業の生産力・経営執行力低下による国際競争力の低下	二		
		8-2	復興を支える人材等の不足、より良い復興に向けたビジョンの欠如等により復興できなくなる事態	二		4-2	コンビナート・高圧ガス施設等の重要な産業施設の火災、爆発に伴う有害物質等の大	○		
		8-3	貴重な文化財や環境的資産の喪失、地域コミュニティの崩壊等による有形・無形の文化の衰退・損失	二						
		8-4	事業用地の確保、仮設住宅・仮店舗・仮事業所等の整備が進まず復興が大幅に遅れる事態	○						

坂東市国土強靱化計画（新旧対照表）

改定前					改定後					新計画項
		8-5	風評被害や信用不安、生産力の回復遅れ、大量の失業・倒産等による経済等への甚大な影響	○				規模拡散・流出		
						4-3		海上輸送の機能停止による海外貿易、複数空港の同時被災による国際航空輸送への甚大な影響	＝	
						4-4		金融サービス・郵便等の機能停止による国民生活・商取引等への甚大な影響	＝	
						4-5		食料等の安定供給の停滞に伴う、国民生活・社会経済活動への甚大な影響	○	
						4-6		異常渇水等による用水供給途絶に伴う、生産活動への甚大な影響	△ 5-4	
						4-7		農地・森林や生態系等の被害に伴う国土の荒廃・多面的機能の低下	○	
					5	情報通信サービス、電力等 ライフライン、燃料供給関連施設、交通ネットワーク等の被害を最小限にとどめるとともに、早期に復旧させ	5-1	テレビ・ラジオ放送の中断や通信インフラの障害により、インターネット・SNS など、災害時に活用する情報サービスが機能停止し、情報の収集・伝達ができず避難行動や救助・支援が遅れる事態	○	
						5-2		電力供給ネットワーク（発電電所、送配電設備）の長期間・大規模にわたる機能の停止	○	
						5-3		都市ガス供給・石油・LPガス等の燃料供給施設等の長期間にわたる機能の停止	○	
						5-4		上下水道施設の長期間にわたる機能停止	○	
						5-5		鉄道や高速道路等の基幹的交通から地域交通網まで、陸海空の交通インフラの長期	○	

坂東市国土強靱化計画（新旧対照表）

改定前		改定後				新計画項
		<u>る</u>		<u>間にわたる機能停止による物流・人流への甚大な影響</u>		
	<u>6</u>	<u>社会・経済が迅速かつ従前より強靱な姿で復興できる条件を整備する</u>	<u>6-1</u>	<u>自然災害後の地域のより良い復興に向けた事前復興ビジョンや地域合意の欠如等により、復興が大幅に遅れ地域が衰退する事態</u>	<u>○</u>	
			<u>6-2</u>	<u>災害対応・復旧復興を支える人材等（専門家、コーディネーター、ボランティア、NPO、企業、労働者、地域に精通した技術者等）の不足等により復興できなくなる事態</u>	<u>○</u>	
			<u>6-3</u>	<u>大量に発生する災害廃棄物の処理の停滞により復興が大幅に遅れる事態</u>	<u>○</u>	
			<u>6-4</u>	<u>事業用地の確保、仮設住宅・仮店舗・仮事業所等の整備が進まず復興が大幅に遅れる事態</u>	<u>○</u>	
			<u>6-5</u>	<u>貴重な文化財や環境的資産の喪失、地域コミュニティの崩壊等による有形・無形の文化の衰退・損失</u>	<u>○</u>	
			<u>6-6</u>	<u>国際的風評被害や信用不安、生産力の回復遅れ、大量の失業・倒産等による県内経済等への甚大な影響</u>	<u>＝</u>	

④脆弱性の評価の実施

2.6のリスクシナリオごとに、それを回避するための現行の施策

④脆弱性の評価の実施

2.3のリスクシナリオごとに、それを回避するための現行の施策

8

改定前													改定後													新計画項
を抽出し、施策ごとの達成度や進捗度などを踏まえて、現行の取組で対応が十分かどうか、脆弱性の分析・評価を実施しました。													を抽出し、施策ごとの達成度や進捗度などを踏まえて、現行の取組で対応が十分かどうか、脆弱性の分析・評価を実施しました。													9
事前に備えるべき目標			起きてはならない最悪の事態	個別施策分野						横断的分野			事前に備えるべき目標			起きてはならない最悪の事態	個別施策分野						横断的分野			
				①行政機能・消防等	②住宅・都市・住環境	③保健医療・福祉	④産業・経済	⑤情報通信・交通・物流	⑥農林水産								A リスクコミュニケーション	B 老朽化対策	C 人材育成・研究開発	①行政機能・消防等	②住宅・都市・住環境	③保健医療・福祉				
1	直接死を防ぐ	1-1	住宅・建物・交通施設等の複合的・大規模倒壊や不特定多数が集まる施設の倒壊による多数の死傷者の発生	○	○	○				○	○		あらゆる自然災害に対し、直接死を最大限防ぐ	1-1	大規模地震に伴う、住宅・建物・不特定多数が集まる施設等の複合的・大規模倒壊による多数の死傷者の発生	○	○	○				○	○			
		1-2	密集市街地や不特定多数が集まる施設における大規模火災による多数の死傷者の発生	○						○				1-2	地震に伴う密集市街地等の大規模火災の発生	○						○				

坂東市国土強靱化計画（新旧対照表）

[illegible]

坂東市国土強靱化計画（新旧対照表）

改定前											改定後											新計画項
	<u>迅速に行われるとともに、被災者等の健康・避難生活環境を確実に確保する</u>		<u>生命に関わる物資・エネルギー供給の停止</u>								<u>等 の 健康・避難生活環境を確実に確保することにより、関連死を最大限防ぐ</u>		<u>医療施設及び関係者の絶対的不足・被災、支援ルートの途絶、エネルギー供給の途絶による医療機能の麻痺</u>	<u>○</u>		<u>○</u>	<u>○</u>					
		2-2	<u>消防等の被災等による救助・救急活動等の絶対的不足</u>	<u>○</u>		<u>○</u>						2-2	<u>トの途絶、エネルギー供給の途絶による医療機能の麻痺</u>	<u>○</u>		<u>○</u>	<u>○</u>					
		2-3	<u>医療施設及び関係者の絶対的不足・被災、支援ルートの途絶、エネルギー供給の途絶による医療機能の麻痺</u>	<u>○</u>		<u>○</u>	<u>○</u>					2-3	<u>劣悪な避難生活環境、不十分な健康管理がもたらす、多数の被災者の健康・心理状態の悪化による死者の発生</u>	<u>○</u>	<u>○</u>	<u>○</u>		<u>○</u>				
		2-4	<u>被災者の健康状態の悪化・死者の発生、疫病・感染症等の大規模発生</u>	<u>○</u>	<u>○</u>	<u>○</u>			<u>○</u>			2-4	<u>被災地での食料・飲料水・電力・燃料等、生命に関わる物資・エネルギー供給の停止</u>	<u>○</u>			<u>○</u>					
3	<u>必要不可欠な行政機能は確保</u>	3-1	<u>行政機関の職員・施設等の被災による機能の大幅な低下</u>	<u>○</u>	<u>○</u>					<u>○</u>												

坂東市国土強靱化計画（新旧対照表）

改定前											改定後											新計画項
4	保する		下								3	必要不可欠な行政機能は確保する	3-1	行政機関の職員・施設等の被災による機能の大幅な低下	○	○					○	
	必要不可欠な情報通信機能・情報サービスは確保する	4-1	災害時に活用する情報サービスが機能停止し、情報の収集・伝達ができず、避難行動や救助・支援が遅れる事態	○						○												
5	経済活動を機能不全に陥らせない	5-1	サプライチェーンの寸断等による企業の生産力低下による競争力の低下	○						○	4	経済活動を機能不全に陥らせない	4-1	サプライチェーンの寸断等による企業の生産力・経営執行力低下による社会活動の維持への甚大な影響	○					○		
		5-2	重要な産業施設の損壊、火災、爆発等	○						○												
		5-3	食料等の安定供給の停滞	○	○					○												
6	ライフライン、燃料供給関連施設、交通ネットワーク等の被害を最小限に留めるとともに、早期に復旧させる	6-1	電力供給ネットワーク（発電所、送配電設備）や石油・LP ガスサプライチェーン等の長期間にわたる機能の停止	○						○	4		4-2	コンビナート・高圧ガス施設等の重要な産業施設の火災、爆発に伴う有害物質等の大規模拡散・流出	○					○		○
		6-2	上水道等の長期間にわたる供給停止		○					○			4-3	食料等の安定供給の停滞に伴う、国民生活・社会経済	○	○				○		○

坂東市国土強靱化計画（新旧対照表）

改定前										改定後										新計画項	
7		6-3	汚水処理施設等の長期間にわたる機能停止		○				○												
		6-4	地域交通ネットワークの長期間にわたる機能停止					○			○										
	制御不能な複合災害・二次災害を発生させない	7-1	地震に伴う市街地の大規模火災の発生による多数の死傷者の発生	○	○												○		○		
		7-2	沿道の建物倒壊に伴う閉塞による交通麻痺		○			○													
		7-3	有害物質の大規模拡散・流出による国土の荒廃		○																
	7-4	農地・森林等の被害による国土の荒廃						○		○											

			活動への甚大な影響																	
		4-4	異常渇水等による用水供給途絶に伴う、生産活動への甚大な影響					○		○			○							
		4-5	農地・森林や生態系等の被害に伴う国土の荒廃・多面的機能の低下										○					○		

事前に備えるべき目標	起きてはならない最悪の事態	個別施策分野						横断的分野					
		①行政機能・消防等	②住宅・都市・住環境	③保健医療・福祉	④産業・経済	⑤情報通信・交通・物流	⑥農林水産	A リスクコミュニケーション	B 老朽化対策	C 人材育成・研究開発			
5 情報通信	5-1 テレビ・ラジオ	○				○						○	○

坂東市国土強靱化計画（新旧対照表）

改定前										改定後													新計画項					
事前に備えるべき目標			起きてはならない最悪の事態	個別施策分野						横断的分野																		
				①行政機能・消防等	②住宅・都市・住環境	③保健医療・福祉	④産業・経済	⑤情報通信・交通・物流	⑥農林水産	A リスクコミュニケーション	B 老朽化対策	C 人材育成・研究開発																
8	社会・経済が迅速かつ従前より強靱な姿で復興できる条件を整備する	8-1	大量に発生する災害廃棄物の処理の停滞により復興が大幅に遅れる事態		○								サービス、電力等 ライフライン、燃料供給関連施設、交通ネットワーク等の被害を最小限にとどめるとともに、早期に復旧させる	放送の中断や通信インフラの障害により、インターネット・SNS など、災害時に活用する情報が機能停止し、情報の収集・伝達ができず避難行動や救助・支援が遅れる事態														
		8-2	復興を支える人材等の不足、より良い復興に向けたビジョンの欠如等により復興できなくなる事態		○		○			○		○		電力供給ネットワーク(発電所、送配電設備)の長期間・大規模にわたる機能の停止	○			○										
		8-3	貴重な文化財や環境的資産		○			○		○				都市ガス供給・石油・LPガス等の燃料供給施設等の	○			○										

坂東市国土強靱化計画（新旧対照表）

[illegible]

坂東市国土強靱化計画（新旧対照表）

<u>改定前</u>		<u>改定後</u>											新計画項
			<u>る事態</u>										
			<u>災害対応・復旧復興を支える人材等（専門家、コーディネーター、ボランティア、NPO、企業、労働者、地域に精通した技術者等）の不足等により復興できなくなる事態</u>	<u>○</u>			<u>○</u>			<u>○</u>		<u>○</u>	
			<u>6-2</u>										
			<u>大量に発生する災害廃棄物の処理の停滞により復興が大幅に遅れる事態</u>				<u>○</u>						
			<u>事業用地の確保、仮設住宅・仮店舗・仮事業所等の整備が進まず復</u>				<u>○</u>						
			<u>6-4</u>										

改定前		改定後													新計画項	
				興が大幅に遅れる事態												
		6-5		貴重な文化財や環境的資産の喪失、地域コミュニティの崩壊等による有形・無形の文化の衰退・損失		○			○			○				
5 本市における国土強靱化の推進方針		5 本市における国土強靱化の推進方針													11	
(1) 行政機能・消防等		(1) 行政機能・消防等														
① 行政機能		① 行政機能														
①防災拠点機能の確保	○ 大規模自然災害発生時に防災拠点となる公共施設について、耐震化等を着実に進めるとともに、必要な食料や生活必需品等の確保を図ります。	①防災拠点機能の確保													○ 大規模自然災害発生時に防災拠点となる公共施設について、耐震化等を着実に進めるとともに、必要な食料や生活必需品等の確保を図ります。	
リスク 1-1、2-1 シナリオ <u>2-4</u> 、3-1	○ 病院、学校、不特定多数者利用施設等の防災上重要な施設の管理者は、市が策定した耐震改修促進計画に基づき、耐震診断及び耐震補強工事を推進します。	リスク 1-1、2-1 シナリオ <u>2-3</u> 、3-1													○ 病院、学校、不特定多数者利用施設等の防災上重要な施設の管理者は、市が策定した耐震改修促進計画に基づき、耐震診断及び耐震補強工事を推進します。	
ばんだう未来ビジョン(重点施策) 3-1-1 災害に強いまちづくりの推進		ばんだう未来ビジョン(重点施策) 3-1-1 災害に強いまちづくりの推進														

改定前		改定後		新計画項
	<ul style="list-style-type: none"> ○ 大規模自然災害発生時に備え、広域避難者の受入れも視野に入れた防災拠点整備を進める一方で、地域完結型の備蓄施設の確保を図ります。 		<ul style="list-style-type: none"> ○ 大規模自然災害発生時に備え、広域避難者の受入れも視野に入れた防災拠点整備を進める一方で、地域完結型の備蓄施設の確保を図ります。 	
②業務継続体制の整備 リスク 3-1、5-3 シナリオ <u>6-1</u>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 災害時に迅速かつ的確な対応を行うため、マニュアル策定等による災害対応業務の標準化を推進します。また、研修・訓練により職員の災害対応能力の向上を図ります。 ○ 大規模自然災害時を想定し、災害発生時に最低限必要な人数の確保等を、外部からの人材確保を含んで検討を進めます。 ○ いかなる大規模自然災害発生時においても行政機能を維持するため、「坂東市業務継続計画（BCP）」の適時適切な見直しを行います。 ○ 必要に応じて他自治体や企業等との防災協定を拡充したり、協定締結先とは日頃から連絡体制の確認を図 	②業務継続体制の整備 リスク 3-1、 <u>4-3</u> シナリオ <u>5-2</u> 、5-3	<ul style="list-style-type: none"> ○ 災害時に迅速かつ的確な対応を行うため、マニュアル策定等による災害対応業務の標準化を推進します。また、研修・訓練により職員の災害対応能力の向上を図ります。 ○ 大規模自然災害時を想定し、災害発生時に最低限必要な人数の確保等を、外部からの人材確保を含んで検討を進めます。 ○ いかなる大規模自然災害発生時においても行政機能を維持するため、「坂東市業務継続計画（BCP）」の適時適切な見直しを行います。 ○ 必要に応じて他自治体や企業等との防災協定を拡充したり、協定締結先とは日頃から連絡体制の確認を図 	
ばんどう未来ビジョン(重点施策) 3-1-1 災害に強いまちづくりの推進 <u>2-4-1</u> <u>行政運営の効率化と市民サービスの向上</u>		ばんどう未来ビジョン(重点施策) 3-1-1 災害に強いまちづくりの推進		

改定前		改定後		新計画項
	るなど、災害時の支援が迅速かつ円滑に行われる体制づくりを行います。		るなど、災害時の支援が迅速かつ円滑に行われる体制づくりを行います。	
③防災計画、防災訓練の充実 リスク 1-1、1-2 シナリオ 1-3、 <u>1-4</u> 2-1、2-2 3-1、 <u>4-1</u> 5-1、 <u>5-2</u> <u>7-1</u> 、 <u>8-2</u>	○ 平常時から防災に係る情報収集に努めるとともに、適宜、実効性の高い内容となるよう見直しを行うことで、防災体制を強化します。 ○ 本市で起こりうる災害及び被害を想定し、防災訓練や災害対策本部設置訓練等を実施します。 ○ 災害発生時に対応できる体制を整えるため、自主防災組織の育成や消防団の充実・強化・活性化の推進、学校における防災教育、地域住民による地区防災計画の作成などを通じて地域防災力の向上を推進します。	③防災計画、防災訓練の充実 リスク 1-1、1-2 シナリオ 1-3、2-1 2-2、3-1 <u>4-2</u> 、5-1 <u>6-1</u>	○ 平常時から防災に係る情報収集に努めるとともに、適宜、実効性の高い内容となるよう見直しを行うことで、防災体制を強化します。 ○ 本市で起こりうる災害及び被害を想定し、防災訓練や災害対策本部設置訓練等を実施します。 ○ 災害発生時に対応できる体制を整えるため、自主防災組織の育成や消防団の充実・強化・活性化の推進、学校における防災教育、地域住民による地区防災計画の作成などを通じて地域防災力の向上を推進します。	
ばんどう未来ビジョン(重点施策) 3-1-1 災害に強いまちづくりの推進 3-1-2 安全・安心のまちづくりの推進		ばんどう未来ビジョン(重点施策) 3-1-1 災害に強いまちづくりの推進 3-1-2 安全・安心のまちづくりの推進		
④避難計画の充実と避難所の整備 リスク 1-1、1-3 シナリオ <u>1-4</u> 、 <u>2-2</u>	○ 避難所及び避難所となる学校施設の整備を行うとともに、老朽化対策を実施し防災体制を強化します。	④避難計画の充実と避難所の整備 リスク 1-1、1-3 シナリオ <u>2-1</u>	○ 避難所及び避難所となる学校施設の整備を行うとともに、老朽化対策を実施し防災体制を強化します。	
ばんどう未来ビジョン(重点施策)		ばんどう未来ビジョン(重点施策)		

改定前		改定後		新計画項
<p>3-1-1 災害に強いまちづくりの推進</p> <p>3-1-2 安全・安心のまちづくりの推進</p>	<p>○ 総合防災マップ（ハザードマップ）の配布等を通じ、避難場所や避難所の位置等について周知を図ります。</p> <p>○ 浸水想定区域内にある福祉施設の要配慮者等に対し、迅速かつ適切に避難ができるよう支援をします。</p>	<p>3-1-1 災害に強いまちづくりの推進</p> <p>3-1-2 安全・安心のまちづくりの推進</p>	<p>○ 総合防災マップ（ハザードマップ）の配布等を通じ、避難場所や避難所の位置等について周知を図ります。</p> <p>○ 浸水想定区域内にある福祉施設の要配慮者等に対し、迅速かつ適切に避難ができるよう支援をします。</p>	
<p>⑤物資・資機材等の整備、調達体制の整備</p> <p>リスク 1-1、1-3 シナリオ <u>1-4</u>、<u>2-2</u></p> <p>ばんだう未来ビジョン(重点施策)</p> <p>3-1-1 災害に強いまちづくりの推進</p> <p>3-1-2 安全・安心のまちづくりの推進</p>	<p>○ 被災者に対し、食料・飲料水・生活必需品等を速やかに供給するため、計画的に物資の備蓄を進め、事業者等との協定に基づく流通備蓄の活用を図るとともに、災害時の物資配送体制を整備します。</p>	<p>⑤物資・資機材等の整備、調達体制の整備</p> <p>リスク 1-1、1-3 シナリオ <u>2-1</u>、<u>2-4</u></p> <p>ばんだう未来ビジョン(重点施策)</p> <p>3-1-1 災害に強いまちづくりの推進</p> <p>3-1-2 安全・安心のまちづくりの推進</p>	<p>○ 被災者に対し、食料・飲料水・生活必需品等を速やかに供給するため、計画的に物資の備蓄を進め、事業者等との協定に基づく流通備蓄の活用を図るとともに、災害時の物資配送体制を整備します。</p>	
② 消防		② 消防		
<p>①消防の防災拠点機能の確保</p> <p>リスク 1-2、1-3 シナリオ <u>1-4</u>、<u>2-2</u> <u>7-1</u></p> <p>ばんだう未来ビジョン(重点施策)</p> <p>3-1-1 災害に強いまちづくりの推進</p> <p>3-1-2</p>	<p>○ 災害時の救助活動拠点や防災拠点となる消防施設等の整備・改修・更新や耐震化等を進めるとともに、災害対応能力強化のための体制、装備資機材（防火衣・消防車両等）の充実強化を図ります。</p>	<p>①消防の防災拠点機能の確保</p> <p>リスク 1-1、1-3 シナリオ <u>2-1</u></p> <p>ばんだう未来ビジョン(重点施策)</p> <p>3-1-1 災害に強いまちづくりの推進</p> <p>3-1-2 安全・安心のまちづくりの推進</p>	<p>○ 災害時の救助活動拠点や防災拠点となる消防施設等の整備・改修・更新や耐震化等を進めるとともに、災害対応能力強化のための体制、装備資機材（防火衣・消防車両等）の充実強化を図ります。</p>	

改定前		改定後		新計画項
安全・安心のまちづくりの推進	○ 本市で起こりうる災害及び被害を想定し、防災訓練等を継続して実施します。		○ 本市で起こりうる災害及び被害を想定し、防災訓練等を継続して実施します。	
③ 教育		③ 教育		
①児童生徒の安全対策	○ 児童生徒の防災意識を高めるために防災教育の充実を図るとともに、教職員の対応についても、関係機関と連携し、万全の安全対策を構築します。 ○ 通学路の危険箇所については、「通学路安全プログラム」として取りまとめることで、安全確保を図ります。 ○ 通学路など必要な箇所に、道路反射鏡などの設置やスクールゾーンなどの表示を始めとする交通安全施設を整備することにより、児童生徒の安全確保と事故防止に向けての交通安全意識の一層の定着を図ります。 ○ 安全・安心なまちづくりを進めるため、防犯灯及び防犯カメラを設置・維持管理することにより、犯罪の未然防止を図ります。	①児童生徒の安全対策	○ 児童生徒の防災意識を高めるために防災教育の充実を図るとともに、教職員の対応についても、関係機関と連携し、万全の安全対策を構築します。 ○ 通学路の危険箇所については、「通学路安全プログラム」として取りまとめることで、安全確保を図ります。 ○ 通学路など必要な箇所に、道路反射鏡などの設置やスクールゾーンなどの表示を始めとする交通安全施設を整備することにより、児童生徒の安全確保と事故防止に向けての交通安全意識の一層の定着を図ります。 ○ 安全・安心なまちづくりを進めるため、防犯灯及び防犯カメラを設置・維持管理することにより、犯罪の未然防止を図ります。	
リスク 1-1、1-2 シナリオ 1-3、 <u>1-4</u> <u>2-2、7-1</u>		リスク 1-1、1-2 シナリオ 1-3、 <u>2-1</u>		
ばんどう未来ビジョン(重点施策) 3-1-1 災害に強いまちづくりの推進		ばんどう未来ビジョン(重点施策) 3-1-1 災害に強いまちづくりの推進 <u>3-1-2</u> <u>安全・安心のまちづくりの推進</u>		
1-2-1 学校教育環境の充実		1-2-1 学校教育環境の充実		

改定前		改定後		新計画項
(2) 住宅・都市・住環境		(2) 住宅・都市・住環境		13
① 住宅		① 住宅		
①住宅・建築物等の耐震化	○ 倒壊の予防、被害軽減のため、住宅・建築物の耐震化について、民間建築物所有者に対する効果的な普及啓発を行うとともに、国の支援制度等を活用し、耐震診断及び耐震化の促進を図ります。 ○ 福祉施設等において、大規模修繕・耐震化整備を進めるとともに、スプリンクラー等の防災設備の導入を促進します。 ○ 地震等によるブロック塀の倒壊や転倒による被害を防止するため、国の支援制度（地域の安全確保モデル事業）を活用し、通学路沿いにある危険ブロック塀等の安全点検を推進します。 ○ <u>公営住宅等整備事業</u> 、住宅市街地総合整備事業、市街地再開発事業、優良建築物等整備事業、住宅・建築物安全ストック形成事業、狭あい道路整備等促進事業	①住宅・建築物等の耐震化	○ 倒壊の予防、被害軽減のため、住宅・建築物の耐震化について、民間建築物所有者に対する効果的な普及啓発を行うとともに、国の支援制度等を活用し、耐震診断及び耐震化の促進を図ります。 ○ 福祉施設等において、大規模修繕・耐震化整備を進めるとともに、スプリンクラー等の防災設備の導入を促進します。 ○ 地震等によるブロック塀の倒壊や転倒による被害を防止するため、国の支援制度（地域の安全確保モデル事業）を活用し、通学路沿いにある危険ブロック塀等の安全点検を推進します。 ○ <u>地域住宅計画に基づく事業</u> 、住宅市街地総合整備事業、市街地再開発事業、優良建築物等整備事業、住宅・建築物安全ストック形成事業、狭あい道路整備等	
リスク 1-1、 <u>7-2</u>		リスク 1-1、 <u>5-5</u>		
シナリオ <u>8-1</u>		シナリオ		
ばんだう未来ビジョン(重点施策) 3-1-1 災害に強いまちづくりの推進		ばんだう未来ビジョン(重点施策) 3-1-1 災害に強いまちづくりの推進		

坂東市国土強靱化計画（新旧対照表）

改定前		改定後		新計画項
	等により、災害に強いまちづくりを推進します。		促進事業等により、災害に強いまちづくりを推進します。	
②空家対策 リスク 1-1、 <u>7-1</u> シナリオ <u>7-2</u> ばんどう未来ビジョン(重点施策) 3-1-1 災害に強いまちづくりの推進 <u>4-2-2</u> <u>企業の活性化の推進</u>	○ 災害発生時の倒壊や火災等による危害を防ぐため、管理が不十分な空家に対して、助言・指導、勧告、命令等の措置を適切に実施します。	②空家対策 リスク 1-1、 <u>5-5</u> ばんどう未来ビジョン(重点施策) 3-1-1 災害に強いまちづくりの推進 <u>3-3-4</u> <u>空家対策の推進</u>	○ 災害発生時の倒壊や火災等による危害を防ぐため、管理が不十分な空家に対して、助言・指導、勧告、命令等の措置を適切に実施します。	
② 都市		② 都市		
①公園施設・文化施設等の整備 リスク 1-1 シナリオ ばんどう未来ビジョン(重点施策) <u>1-4-1</u> <u>文化施設運営の充実</u> <u>(新設)</u> <u>(新設)</u>	○ 災害発生時に公園施設や体育施設の倒壊等を防止するため、「坂東市公園施設長寿命化計画」等に基づき、長寿命化を図るとともに安全に施設が利用できるように点検・診断や修繕・更新を行います。 <u>(新設)</u>	①公園施設・文化施設等の整備 リスク 1-1 シナリオ ばんどう未来ビジョン(重点施策) <u>3-3-5</u> <u>安全・安心なインフラ整備</u> <u>4-3-1</u> <u>坂東PAハイウェイ・オアシスを活かした活性化の推進</u>	○ 災害発生時に公園施設や体育施設の倒壊等を防止するため、「坂東市公園施設長寿命化計画」等に基づき、長寿命化を図るとともに安全に施設が利用できるように点検・診断や修繕・更新を行います。 <u>○ 災害発生時の防災拠点として活用するため、「坂東市地域利便施設基本計画」等に基づき、防災機能を有した公園を整備します。</u>	

改定前		改定後		新計画項
	然災害の影響等について住民への普及啓発を行います。		然災害の影響等について住民への普及啓発を行います。	
②地籍調査の実施 リスク シナリオ	○ 災害後の円滑な復旧・復興を確保するためには、土地境界等を明確にしておくことが重要となることから、地籍調査の促進を図ります。	②地籍調査の実施 リスク シナリオ	○ 災害後の円滑な復旧・復興を確保するためには、土地境界等を明確にしておくことが重要となることから、地籍調査の促進を図ります。	
ばんだう未来ビジョン(重点施策) 3-3-1 土地情報の整備推進		ばんだう未来ビジョン(重点施策) 3-3-1 土地情報の整備推進		
④ 住環境				
①災害廃棄物処理体制の整備 リスク シナリオ	○ 大量発生が予想される災害廃棄物について、仮置き場の選定やさしま環境管理事務組合及び常総衛生組合の処理設備強化など、体制の整備を進めます。 ○ 有害物質の大規模拡散・流出等を防止するため、有害物質ごとに危険性や対応策を把握するほか、国や県と連携して対応します。	①災害廃棄物処理体制の整備 リスク シナリオ	○ 大量発生が予想される災害廃棄物について、仮置き場の選定やさしま環境管理事務組合及び常総衛生組合の処理設備強化など、体制の整備を進めます。 ○ 有害物質の大規模拡散・流出等を防止するため、有害物質ごとに危険性や対応策を把握するほか、国や県と連携して対応します。	
ばんだう未来ビジョン(重点施策) 3-4-1 クリーン社会への取組の推進		ばんだう未来ビジョン(重点施策) 3-4-1 クリーン社会への取組の推進		
②郷土資料の保護				
リスク シナリオ	○ 後世に残すべき郷土の歴史的資料や貴重な美術品等	リスク シナリオ	○ 後世に残すべき郷土の歴史的資料や貴重な美術品等	

改定前		改定後		新計画項
ばんどう未来ビジョン(重点施策) 1-4-2 史跡・文化財等の保全		ばんどう未来ビジョン(重点施策) 1-4-2 史跡・文化財等の保全		15
(3) 保健医療・福祉		(3) 保健医療・福祉		
①保健医療		①保健医療		
①拠点病院等の機能強化 リスク 1-1、 <u>2-2</u> シナリオ 2-3	○ 被災者の医療介護、健康管理等において重要な役割を果たす DMAT（災害派遣医療チーム）※や保健・医療ボランティア等の関係団体について、日頃から連携を強化し、円滑な支援受入体制を構築するなど、災害時における初期医療救護体制及び後方支援体制等の充実を図ります。 ○ 県やきぬ医師会に協力要請を図り、災害時も救急医療が実施できる体制を確保します。	①拠点病院等の機能強化 リスク 1-1、 <u>2-2</u> シナリオ 2-3	○ 被災者の医療介護、健康管理等において重要な役割を果たす DMAT（災害派遣医療チーム）※や保健・医療ボランティア等の関係団体について、日頃から連携を強化し、円滑な支援受入体制を構築するなど、災害時における初期医療救護体制及び後方支援体制等の充実を図ります。 ○ 県やきぬ医師会に協力要請を図り、災害時も救急医療が実施できる体制を確保します。	
ばんどう未来ビジョン(重点施策) <u>2-2-1</u> <u>市民の健康づくり対策の支援</u>		ばんどう未来ビジョン(重点施策) <u>2-1-3</u> <u>重層的な支援体制の充実</u>		
②感染予防対策 リスク <u>2-4</u> シナリオ	○ 避難場所、被災地区での感染症の発生予防、蔓延防止のため、平常時から感染症等予防対策を行います。	②感染予防対策 リスク <u>2-3</u> シナリオ	○ 避難場所、被災地区での感染症の発生予防、蔓延防止のため、平常時から感染症等予防対策を行います。	
ばんどう未来ビジョン(重点施策)		ばんどう未来ビジョン(重点施策)		

改定前		改定後		新計画項
2-2-1 市民の健康づくり対策の支援	○ 避難場所等の衛生管理により感染症の発生や蔓延を防ぎます。	2-2-1 市民の健康づくり対策の支援	○ 避難場所等の衛生管理により感染症の発生や蔓延を防ぎます。	
② 福祉		② 福祉		
①避難行動要支援者対策	○ 災害発生時の行動に支援を必要とする、避難行動要支援者への情報伝達、避難誘導等の対応が可能な体制づくりを進めます。 ○ 要支援者の安否確認や身体を災害から保護するために必要な措置を実施するための基礎となる名簿の作成を行います。	①避難行動要支援者対策	○ 災害発生時の行動に支援を必要とする、避難行動要支援者への情報伝達、避難誘導等の対応が可能な体制づくりを進めます。 ○ 要支援者の安否確認や身体を災害から保護するために必要な措置を実施するための基礎となる名簿の作成を行います。	
リスク 1-3、 <u>2-2</u> シナリオ		リスク 1-3、 <u>2-1</u> シナリオ		
ばんだう未来ビジョン(重点施策) 2-1-1 高齢者が安心して暮らせる環境づくり (<u>新設</u>)		ばんだう未来ビジョン(重点施策) 2-1-1 高齢者が安心して暮らせる環境づくり <u>2-1-3</u> <u>重層的な支援体制の充実</u>		
(4) 産業・経済		(4) 産業・経済		
① 商工業		① 商工業		
①事業者の事業継続等	○ 企業等は、防災体制の整備、防災訓練の実施、事業所の耐震化や取引先とのサプライチェーンの確保等、事業継続マネジメント(BCM)の推進に努め、市は国や県と連携しながら市場の健全な発展に向けた条件	①事業者の事業継続等	○ 企業等は、防災体制の整備、防災訓練の実施、事業所の耐震化や取引先とのサプライチェーンの確保等、事業継続マネジメント(BCM)の推進に努め、市は国や県と連携しながら市場の健全な発展に向けた条件	
リスク <u>5-1</u> 、 <u>5-2</u> シナリオ <u>8-2</u> 、 <u>8-5</u>		リスク <u>4-1</u> 、 <u>4-2</u> シナリオ <u>6-1</u>		
ばんだう未来ビジョン(重点施策) 4-2-2 企業の活性化の推進		ばんだう未来ビジョン(重点施策) 4-2-2 企業の活性化の推進		

改定前		改定後		新計画項
3-4-1 クリーン社会への取組の推進	づき、救助・救急活動を行 う緊急車両等（災害応急対策 車両）や病院等の重要施設に 給油所等から優先給油がス ムーズに行われるよう、平 常時から連携強化を図ると ともに、市民に対しては、 備蓄の取組や緊急給油事業 に係る理解を得るための普 及啓発を進めます。	3-4-1 クリーン社会への取組の推進	づき、救助・救急活動を行 う緊急車両等（災害応急対策 車両）や病院等の重要施設に 給油所等から優先給油がス ムーズに行われるよう、平 常時から連携強化を図ると ともに、市民に対しては、 備蓄の取組や緊急給油事業 に係る理解を得るための普 及啓発を進めます。	17
(5) 情報通信・交通・物流		(5) 情報通信・交通・物流		
① 情報通信		① 情報通信		
①災害情報の収集、伝達体制の確保 リスクシナリオ 4-1、8-3 ばんどう未来ビジョン(重点施策) 3-1-1 災害に強いまちづくりの推進	○ 市民への情報伝達手段と しては、特に、荒天時でも 室内で放送が聞ける建物浸 透性が良い周波数を利用し た防災ラジオの配付を進め る。また、国の全国瞬時警 報システム※（J アラート） 等と連動し、迅速かつ的確 な情報の伝達を図ります。 ○ 災害情報共有システム※（L アラート）、坂東市ホームペ ージ、SNS※、情報メール、 一斉通報システム、民間ア プリ、緊急速報メールなど	①災害情報の収集、伝達体制の確保 リスクシナリオ 5-1、6-3 ばんどう未来ビジョン(重点施策) 3-1-1 災害に強いまちづくりの推進	○ 市民への情報伝達手段と しては、特に、荒天時でも 室内で放送が聞ける建物浸 透性が良い周波数を利用し た防災ラジオの配付を進め る。また、国の全国瞬時警 報システム※（J アラート） 等と連動し、迅速かつ的確 な情報の伝達を図ります。 ○ 災害情報共有システム※（L アラート）、坂東市ホームペ ージ、SNS※、情報メール、 一斉通報システム、民間ア プリ、緊急速報メールなど	

坂東市国土強靱化計画（新旧対照表）

改定前		改定後		新計画項
	<p>を活用し、市民や被災者へ必要とする情報を漏れなく発信・提供することを推進します。</p> <p>○ 災害発生時に外出している市民に対し、迅速な情報が伝達できるよう屋外拡声器の導入検討を推進します。</p> <p>○ 聴覚や視覚などに障害を持つ方に対し、その障害の状態に応じた情報の伝達が必要であり、自力で避難することが困難な方に対する支援を推進します。</p> <p>○ 外国人に対し、ホームページや SNS 等を活用して、多言語による情報提供を図り、適切に災害情報を伝えます。また、外国人が正しい知識と判断をもって行動できるよう平常時から防災知識の普及を図ります。</p>		<p>を活用し、市民や被災者へ必要とする情報を漏れなく発信・提供することを推進します。</p> <p>○ 災害発生時に外出している市民に対し、迅速な情報が伝達できるよう屋外拡声器の導入検討を推進します。</p> <p>○ 聴覚や視覚などに障害を持つ方に対し、その障害の状態に応じた情報の伝達が必要であり、自力で避難することが困難な方に対する支援を推進します。</p> <p>○ 外国人に対し、ホームページや SNS 等を活用して、多言語による情報提供を図り、適切に災害情報を伝えます。また、外国人が正しい知識と判断をもって行動できるよう平常時から防災知識の普及を図ります。</p>	
② 交通物流		② 交通物流		
①道路の防災・減災対策	○ 道路の防災、震災対策、狭あい道路整備等促進事業	①道路の防災・減災対策	○ 道路の防災、震災対策、狭あい道路整備等促進事業	
リスクシナリオ <u>6-4</u> 、 <u>7-2</u>		リスクシナリオ <u>5-5</u>		

改定前		改定後		新計画項
<p>ばんだう未来ビジョン(重点施策) 3-3-2 生活関連道路_____の改良</p>	<p>や緊急輸送路の無電柱化、洪水・土砂災害対策等を着実に進めるとともに、地域間を連絡する幹線道路の整備を促進し防災体制の強化を図ります。</p> <p>○ 「坂東市舗装維持修繕計画」、「坂東市橋梁長寿命化修繕計画」等に基づき、計画的な市道の維持・修繕を行い、災害時に円滑な避難路を確保するとともに物資輸送体制の強化を図ります。</p> <p>○ 救援・支援活動や物資輸送活動等の緊急輸送を円滑に行うため、国、県と連携して、「復興みちづくりアクションプラン」及び「道路整備プログラム」等に基づき、緊急輸送道路（道路橋や鉄道橋を含む。）等の強化を図ります。</p> <p>○ 災害発生後であっても、損壊により復旧・復興が大幅に遅れることなく、早期復旧を図れるよう市道を拡幅するなど整備を推進します。</p> <p>○ 災害発生時に交通や情報通信の手段の途絶により孤</p>	<p>ばんだう未来ビジョン(重点施策) 3-3-2 生活関連道路・<u>橋りょう</u>の改良</p>	<p>や緊急輸送路の無電柱化、洪水・土砂災害対策等を着実に進めるとともに、地域間を連絡する幹線道路の整備を促進し防災体制の強化を図ります。</p> <p>○ 「坂東市舗装維持修繕計画」、「坂東市橋梁長寿命化修繕計画」等に基づき、計画的な市道の維持・修繕を行い、災害時に円滑な避難路を確保するとともに物資輸送体制の強化を図ります。</p> <p>○ 救援・支援活動や物資輸送活動等の緊急輸送を円滑に行うため、国、県と連携して、「復興みちづくりアクションプラン」及び「道路整備プログラム」等に基づき、緊急輸送道路（道路橋や鉄道橋を含む。）等の強化を図ります。</p> <p>○ 災害発生後であっても、損壊により復旧・復興が大幅に遅れることなく、早期復旧を図れるよう市道を拡幅するなど整備を推進します。</p> <p>○ 災害発生時に交通や情報通信の手段の途絶により孤</p>	

改定前		改定後		新計画項
	立する可能性のある地区に通じる道路防災危険箇所の対策や緊急輸送道路の耐震化、代替輸送道路の確保、該当地区周辺の土砂災害対策を推進するとともに、必要な装備や資機材の整備、通信基盤の整備等を進めます。		立する可能性のある地区に通じる道路防災危険箇所の対策や緊急輸送道路の耐震化、代替輸送道路の確保、該当地区周辺の土砂災害対策を推進するとともに、必要な装備や資機材の整備、通信基盤の整備等を進めます。	
(6) 農林水産		(6) 農林水産		18
① 農業		① 農業		
①農業水利施設等の老朽化対策及び耐震化	○ 災害発生時に農業生産への影響が大きい農業ため池や排水機場等の基幹的農業水利施設、農業集落排水施設の老朽化対策及び耐震化を図ります。 ○ 大規模地震における地盤沈下に起因して生じる農業用施設の効用低下を回避するため、農業用排水施設の整備を促進します。	①農業水利施設等の老朽化対策及び耐震化	○ 災害発生時に農業生産への影響が大きい農業ため池や排水機場等の基幹的農業水利施設、農業集落排水施設の老朽化対策及び耐震化を図ります。 ○ 大規模地震における地盤沈下に起因して生じる農業用施設の効用低下を回避するため、農業用排水施設の整備を促進します。	
リスク <u>2-4</u> 、 <u>5-3</u> シナリオ <u>6-3</u> 、 <u>7-4</u>		リスク <u>2-3</u> 、 <u>4-3</u> シナリオ <u>4-5</u> 、 <u>5-4</u>		
ばんどう未来ビジョン(重点施策) 4-1-2 未来へつなぐ農業基盤の構築		ばんどう未来ビジョン(重点施策) 4-1-2 未来へつなぐ農業基盤の構築		